

令和4年2月5日から6日にかけての冬型気圧配置による大雪について (滋賀県の気象速報)

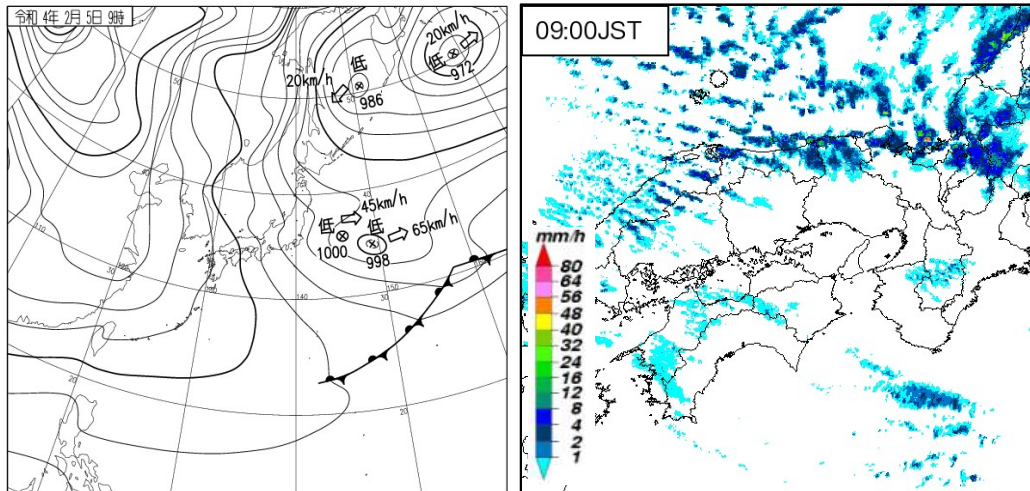
この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

概要

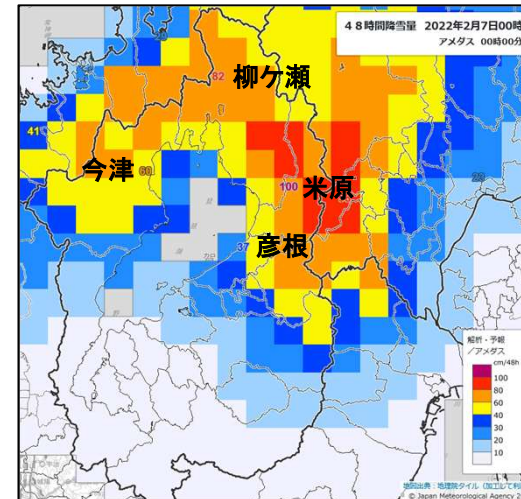
5日から6日にかけて、日本の上空約1500mには、氷点下9度以下の寒気が流れ込み、日本付近は強い冬型の気圧配置となりました。滋賀県では湖北を中心に記録的な大雪となり、6日24時までの最深積雪は、彦根23cm、高島市今津49cm、米原市朝日91cm、長浜市余呉町柳ヶ瀬154cmでした。米原市朝日では6日23時に積雪の深さが91cmに達し、通年の1位の値を更新しました。また、5日10時まで及び12時までの3時間降雪量が16cmで通年の1位タイ、5日12時までの6時間降雪量が30cm、5日18時までの12時間降雪量が46cm、6日05時及び06時までの24時間降雪量が62cmで通年の1位を更新しました。

この大雪の対応として、彦根地方気象台は、5日04時20分以降、米原市、長浜市、高島市に大雪警報を発表するとともに、6日には大雪に対して一層の警戒を呼びかける気象情報を発表するなど、大雪への警戒を呼びかけました。

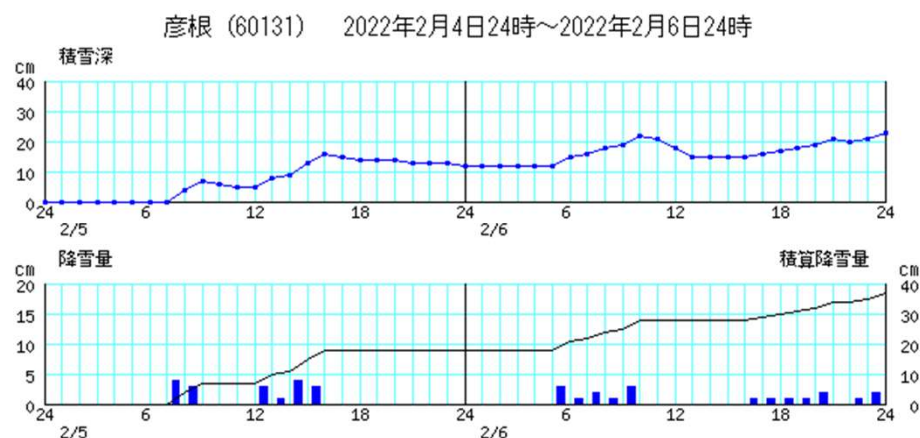
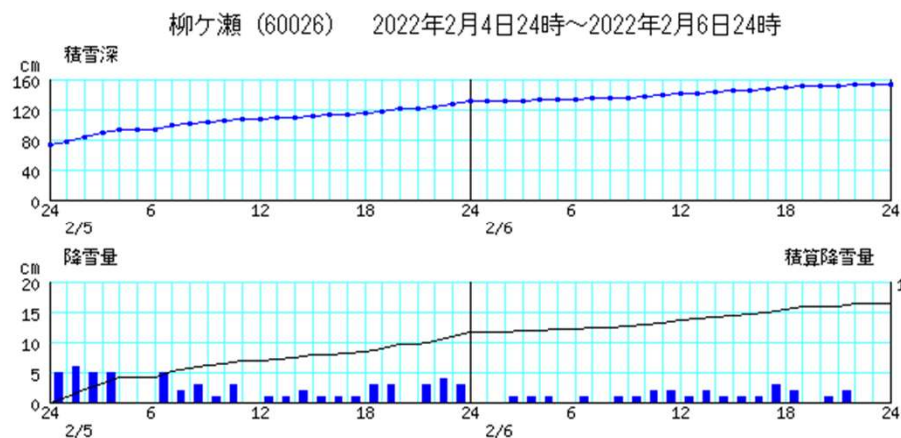
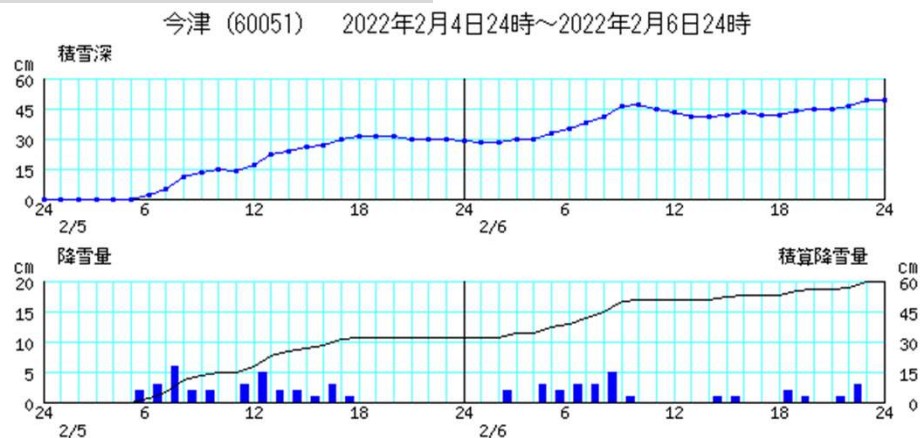
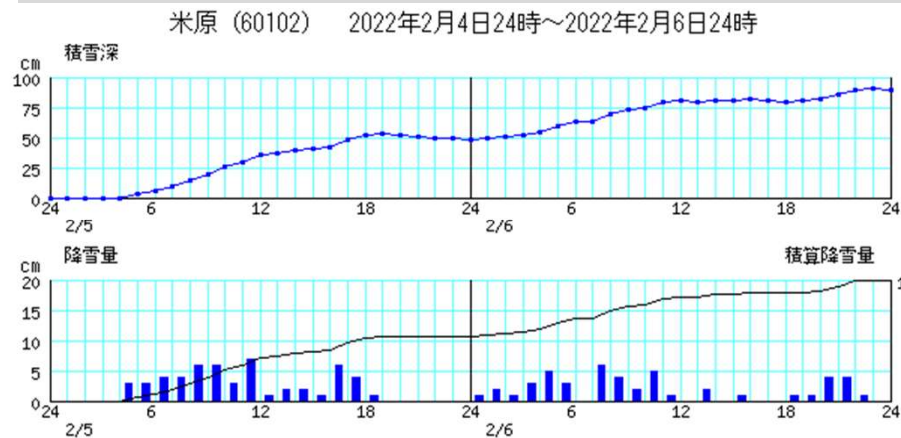
地上天気図・レーダー画像(5日9時)



解析降雪量(6日24時までの48時間降雪量)



アメダス時系列グラフ【積雪深と降雪量(2月5日00時～6日24時)】



※各観測地点における上段折れ線グラフは積雪深を示す。下段の棒グラフは1時間降雪量(左軸)、折れ線グラフは積算降雪量(右軸)を示す。横軸は時刻を示す。

アメダス積算降雪量と最深積雪 (5日00時～6日24時)

地点名	積算降雪量(cm)	最深積雪(cm)
彦根	37	23(6日24時)
柳ヶ瀬	82	154(6日22時)
今津	60	49(6日23時)
米原	100	91(6日23時)